

AG903 用ソフトウェア ライセンス契約書

「AG903 用ソフトウェア ライセンス契約書」（以下「本契約」といいます）は、「AG903 用ソフトウェア」（以下「本ソフト」といいます）のライセンス条件を定める株式会社アクセル（以下「弊社」といいます）とお客様との間の契約です。本ソフトをダウンロード・使用される前に、よく本契約をお読みください。

本ソフトをダウンロードまたは使用される場合、お客様は本契約に同意したとみなされ、法的義務が発生します。本契約に同意できない場合は、本ソフトをダウンロードまたは使用しないでください。また、本契約への同意は、お客様の法人における契約締結を行う権限のある者が同意するものとみなされます。

本契約および弊社が「本ソフト」に関して、ホームページ上のユーザーサポートページに提示する情報やお客様への告知等は、全て本契約と一体のものとみなされます。お客様は、これらを遵守する義務を負うこととなります。なお、かかる告知またはその他のご使用の条件等が本契約に矛盾する場合には、本契約の規定が優先して適用されます。

第 1 条（定義）

本契約において、用語の定義は次の各号の定めるところによるものとします。

- (1) 「弊社製品」とは、弊社の組込機器向けのグラフィックス LSI の AG903 をいいます。
- (2) 「組込み製品」とは、お客様が開発、製造または販売する製品をいいます。
- (3) 「本ソフト」とは、弊社または弊社に使用許諾を与えた第三者が権利を有する「弊社製品」用のソフトウェア（デバイスドライバ、ライブラリ、ツール、IP を含む）、マニュアル、ドキュメントおよび他の資料をいいます。本契約締結後に仕様を変更した場合には仕様変更後のものを含みます。

第 2 条（使用の許諾）

1. 弊社は、お客様に対して、本契約で明確に規定される場合を除き、契約期間中、本契約の条項に従った「本ソフト」の非独占的、再使用許諾不能かつ譲渡不能な使用（複製、改変、組込みを含む）を許諾し、お客様はこれを受諾するものとします。
2. 「本ソフト」を「組込み製品」に組込む場合、バイナリ形式にて組込まなければならないものとします。

第 3 条（使用目的）

本契約第 2 条各項に基づく許諾は、「弊社製品」を採用する「組込み製品」の開発、評価、製造、販売のためにのみ使用することができます。

第 4 条（禁止事項）

お客様は、本契約で明確に規定される場合を除き、「本ソフト」について、次の行為が禁止されるものとします。

- (1) 「本ソフト」のうち、バイナリ形式で提供されたソフトについて、翻案、改変、修正（以下「改変等」といいます）、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルなどの作業をすること。
- (2) 「使用目的」以外に「本ソフト」を使用すること。
- (3) 「使用目的」において必要な範囲を超えて「本ソフト」を複製、改変すること。

- (4)「本ソフト」を第三者に開示、譲渡、販売、再使用許諾、賃貸、貸与、リースもしくはこれらに類する行為をすることまたは担保等に供すること。
- (5)「本ソフト」から弊社の著作権表示、ラベル等を削除、消去すること。
- (6)「本ソフト」を原子力施設、航空機制御、輸送用機器運行制御、通信システム、航空管制システム、生命維持装置等またはその他の一切の設備の稼動のために使用すること。
- (7)「本ソフト」を本契約と相反するライセンスが適用されるソフトウェア（GPL ライセンス等）と組み合わせて使用すること。
- (8)その他、弊社が「本ソフト」の使用として相応しくないと判断する使用形態。

第 5 条（使用許諾の対価および支払方法）

「本ソフト」の使用対価は、無償とします。

第 6 条（権利帰属）

「本ソフト」に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他一切の知的財産権（以下、知的財産権等といいます）は、本契約に基づきお客様に譲渡されることはなく、一切の知的財産権等は弊社に留保されます。ただし、お客様が本ソフトを改変した二次的著作物の権利はお客様に帰属しますが、弊社は原著権者としての権利を有するものとします。

第 7 条（サポート）

弊社は「本ソフト」に関して、サポートの義務を負いません。お客様からの問い合わせ等に対する対応等を含め「本ソフト」に関するサポートは、弊社の裁量で提供するものとします。

第 8 条（秘密保持義務）

お客様は弊社から入手した情報のうち、「本ソフト」に関する情報および秘密である旨の表示がある情報（以下、「秘密情報」といいます）は秘密として管理し、本契約の履行のために知ることのある役員および従業員に対してのみ秘密情報を開示することができます。お客様は、弊社から事前に書面による承諾を得ない限り秘密情報を第三者に開示または提供してはなりません。

第 9 条（保証等の制限）

- 1. 「本ソフト」は、現状で提示されるものであり、弊社はその商品性、特定目的への適合性、権原の有無および第三者の知的財産権を侵害していないこと等について、明示的にも黙示的にも保証は一切行わないものとします。
- 2. お客様は、ソースコードで提供された本ソフトを改変等する場合は、お客様の責任と費用で行うものとし、弊社はいかなる不具合についても責任を負わないものとします。

第 10 条（責任の制限）

- 1. 弊社の責任は、「本ソフト」に起因して発生した損害・損失等（信用力低下、コンピュータ内のデータ喪失などによるものなど、直接損害・間接損害・積極損害・消極損害など一切の損害・損失を含みますがこれに限定されません。）に関しては、請求原因の如何を問わず弊社は一切の責任を負わないものとします。ただし、かかる損害・損失等が弊社の故意または重過失による場合は、お客様は、お客様に直接かつ現実に生じた通常の損害に限り、お客様が支払った本ソフトの対価を上限に弊社に賠償を請求できるものとします。

2. お客様は、「本ソフト」の使用または本契約に関連して、第三者からお客様になされた請求またはクレーム等に関連する一切の責任および責務から弊社を免責するものとし、お客様の責任および費用負担により解決されるものとしします。
3. お客様は、「本ソフト」以外のソフトウェアを「本ソフト」と共に使用する場合、お客様の責任と判断にて当該ソフトウェアを使用するものとしします。

第 11 条（有効期間）

1. 本契約は、お客様が本契約に同意した日または「本ソフト」のダウンロードもしくは使用開始した日のいずれか早い日から有効とし、お客様が「本ソフト」の使用を終了した場合に終了するものとしします。ただし、当該有効期間中であっても、本契約は、本条第 2 項ないし第 4 項の定めにより解除または解約された場合には終了します。
2. 弊社は、30 日前までにお客様に対し合理的理由を伴う契約終了の通知を行うことで、損害賠償責任を負うことなく、本契約の一部または全部を解除または解約させることが出来ます。
3. お客様が本契約に違反した場合において、弊社が指定する合理的期間内に当該契約違反が是正または回復されないときは、本契約の一部または全部を解除または解約させることが出来ます。なお、本項による終了はお客様に対する損害賠償の請求を妨げないものとしします。
4. 弊社およびお客様は、相手方が次の各号のいずれかに該当した場合、何らの通知催告なしに本契約の一部または全部を解除または解約させることが出来ます。なお、本項による契約終了は相手方に対する損害賠償の請求を妨げないものとしします。
 - (1)金銭債権保全のための差押え、仮差押え、仮処分、競売の申し立てまたは租税公課の滞納督促若しくは滞納による保全差押えまたは滞納処分を受けたとき（ただし、第三債務者として差押えまたは仮差押えを受けた場合を除きます。）。
 - (2)支払停止があったとき。
 - (3)特別清算、破産、民事再生、会社更生またはそれらに類する手続の申し立てがあったとき。
 - (4)手形取引停止処分を受けたとき。
 - (5)監督官庁から事業の取消、停止等の命令を受けたとき。
 - (6)事業の廃止。
 - (7)事前の書面による承諾なく重要な事業の譲渡・合併・会社分割・株式移転・株式交換などの組織再編を行ったとき、または解散を決議したとき。
 - (8)財政状態が著しく悪化しまたは信用状態が悪化するなどして、本契約の履行が困難または不適當であると弊社が判断するとき。
 - (9)その他、本契約の履行を著しく困難にする事由または本契約の継続に支障が生じたとき。
5. 本契約が終了したときには、お客様に許諾された「本ソフト」に関する権利は終了し、お客様は、直ちに、「本ソフト」を破棄（お客様の PC 等ハードウェア上のメモリーからの消去や複製物の消去を含みます。）した上、その他弊社の指示に従うものとしします。

第 12 条（製品内容の変更）

弊社は、「本ソフト」につき、全部もしくは一部を予告なく変更、追加または廃止することが出来ます。なお、弊社は、これらの変更、追加または廃止による「本ソフト」に関連する損害等について何ら責任を負わないものとしします。この場合、お客様は弊社に対し一切の補償または損害賠償の請求を行わないものとしします。

第 13 条（輸出管理）

1. お客様は、「本ソフト」または「本ソフト」を組み込んだ製品等を輸出する場合には、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令の規制対象となるものである可能性を認識し、規制対象製品および規制対象製品を組み込んだ製品等の直接輸出または間接輸出を行う場合には、自己の責任において、当該輸出規制法令を遵守して製品の輸出を行うものとします。なお、米国輸出関連法等外国の輸出関連法令の適用を受け、所定の手続が必要な場合も同様とします。
2. お客様は、「本ソフト」を組み込んだ製品等を国内の第三者に販売するときには、当該第三者との契約において、前項に規定される弊社お客様間の義務と同一の義務を負担するとの契約書を締結するなど必要な措置を講ずるものとします。

第 14 条（存続条項）

本契約の第 4 条（禁止事項）、第 6 条（権利の帰属）、第 8 条（秘密保持義務）、第 9 条（保証等の制限）、第 10 条（責任の制限）、第 11 条第 5 項（有効期間）、第 13 条（輸出管理）、第 14 条（存続条項）および第 16 条（その他）の規定は、本契約の終了後も係る規定の権利・義務に適用され有効に存続するものとします。

第 15 条（反社会的勢力等の排除）

1. お客様は、自らが次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたって該当しないことを確約します。
 - (1)暴力団、暴力団構成員、暴力団構成員でなくなってから 5 年を経過していない者、暴力団準構成員、暴力団関係者、その他の反社会的勢力（以下総称して「反社会的勢力等」という。）であること
 - (2)代表者、責任者、実質的に経営権を有する者またはその役員のいずれかが反社会的勢力等であること、または反社会的勢力等への資金提供を行う等密接な交際のあること
 - (3)自らまたは第三者を利用して、相手方に対して、自身が反社会的勢力等である旨を伝え、または自らの関係者が反社会的勢力等である旨を伝えること
 - (4)自らまたは第三者を利用して、相手方に対して、詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いること
 - (5)自らまたは第三者を利用して、風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の名誉や信用等を毀損し、または相手方の業務を妨害すること
 - (6)反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本契約を締結すること
2. 弊社は、お客様が前項各号のいずれかに該当した場合、あらかじめ何らの通知催告をなしに、直ちに本契約を解除することができるものとします。
3. 弊社が前項の規定により本契約を解除した場合、お客様に損害が生じても、これを一切賠償・補償等しないものとします。

第 16 条（その他）

1. 本契約の変更は、本契約の変更内容が、お客様の利益に適合する場合、またはお客様に不利益であるものの本契約の目的に反せず、変更内容が客観的に合理的である場合、事前に変更契約の内容および効力発生時期を弊社からお客様に通知を行うことまたは弊社のウェブページに掲載することで、当該効力発生時期から変更契約は効力を有するものとします。

2. 前項に規定する本契約の変更によってお客様が不利益を被る場合で、お客様が変更に同意しない場合には、本契約を解約することができます。ただし、これによりお客様に損害が生じても、弊社はこれを一切賠償・補償等しないものとします。
3. 本契約のいずれかの規定が本契約の有効期間中に無効または執行不能とされた場合も、他の規定は依然有効とします。
4. お客様の本契約に基づく義務の遵守を確認するため、お客様に事前に通知した後、お客様の営業時間にお客様の施設を、遵守の確認に必要な範囲で監査できるものとします。
5. お客様の本契約に基づく地位および義務は、弊社の書面による事前の承諾がない限り、いかなる第三者に対しても譲渡または担保に供することはできないものとします。
6. お客様は、お客様による本契約の義務違反によって、弊社に回復不能な損害が発生する可能性があることを認め、弊社による損害賠償請求および差止請求の対象となり得ることを確認します。
7. 本契約は日本国法によって解釈され、日本国法に準拠するものとします。
8. 本契約に関連または起因する紛争は、訴額または係争の性質に従って、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

Ver2.2

2022/4/20